

LINE×レシートの簡単応募が大好評で3年目に！ 「サニパックと暮らそうキャンペーン 2024」開始

新たに「併売促進」「購買以外の行動喚起」の2つの目標を追加し
貯められるスタンプ数と景品をパワーアップ&来店ポイントスタート

株式会社アイリッジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田 健太郎、東京証券取引所グロース：3917、以下「アイリッジ」）とアイリッジの連結子会社でマーケティングに関するコミュニケーションデザイン事業を展開する株式会社 Qoil（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田 健太郎、以下「Qoil」）は、両社が提供するLINEを活用した販促・顧客育成ツール「LINKFUN」が、3年連続で日本サニパック株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：井上 充治、以下「サニパック」）に採用され、2024年6月11日より「サニパックと暮らそうキャンペーン 2024」が開始されることを発表します。

sanipak
cinnamoroll

「スタンプを貯めていっぱい当てよう！」

サニパックと暮らそう キャンペーン 2024

6.11(火)12:00 ~ 11.30(土)23:59まで

※ゲームチャレンジ期間及びエントリー期間 12.10(日)23:59まで

サニパック応援団長 シナモロール グッズや
豪華賞品、LINE Pay 残高がいっぱい当たる！

© 2024 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO.L650429

「サニパックと暮らそうキャンペーン」のこれまでの取り組み

サニパックは 2022 年より、従来ハガキで実施してきた販促キャンペーンを今回と同じ仕組みでデジタル化し、応募数を大幅に増加させることに成功しました。2 年目の昨年は、初年度にお客さまから寄せられたご要望をもとにネット通販での購入も対象とし、流通チェーンごとやエリアごとの応募状況の可視化など、キャンペーン実施効果の分析を強化しました。3 年目となる今回は、「併売促進」「購買以外の行動喚起」の 2 つの目標を新たに追加し、ポイント付与の仕組みや景品をパワーアップすることで、さらに継続購入の促進を目指します。

「サニパックと暮らそうキャンペーン 2024」について

「サニパックと暮らそうキャンペーン 2024」は、専用の LINE ミニアプリからサニパックが提供するゴミ袋やポリ袋等の商品バーコードと購入レシートを読み取ることでスタンプが貯まり、LINE Pay 残高やサニパックの応援団長として活躍するシナモロール オリジナルグッズ等がもらえるキャンペーンです。

これまでは1レシートにつき1商品分付与（消臭ポリ袋「ニオワイナ（niowaina）」購入の場合2ポイント、その他商品は1ポイント）でしたが、今回は併売促進の取り組みとして、「ニオワイナ」と「通常ゴミ袋」の併せ買いで3ポイントもらえるようになりました。さらに継続購入していただきやすくするため、1つのスタンプカード台紙で貯められるスタンプ数を25個まで増やし、景品も充実。豪華家電などを追加しました。また、購買以外の行動喚起の取り組みとして、キャンペーン期間中に、ドラッグストアなどの店頭やサニパックが出展するイベント会場で来店ポイント用QRコードを読み取った方にポイントを付与する企画も実施します。

レジ袋の有料化後、とって付きを中心にゴミ袋の購入量が増えたのはもちろん、わざわざ買うのであれば良いものを買いたいという人が増えています。本キャンペーンを通じて、サニパックのさらなるファンづくりに貢献してまいります。

| | |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 実施期間 | 2024年6月11日（火）～2024年11月30日（土） ※ゲームチャレンジ期間およびエントリー期間は2024年12月10日（火）まで |
| 対象商品 | ゴミ袋、食品保存袋、レジ袋、ポリ袋、水切り袋など、サニパック全商品 ※消臭ポリ袋「ニオワイナ」シリーズのみ、1レシートにつき2スタンプ貯まります ※「ニオワイナ」と「通常ゴミ袋」を同じレシートで併せ買いすると3ポイント貯まります ※同日複数店舗でお買い上げいただいても、1日1レシートのみ有効です。 |
| 応募方法 | <ul style="list-style-type: none"> ●STEP1：サニパックLINE公式アカウントを友だち追加し、トークルームまたはキャンペーンページのボタンから「スタンプを貯める」をタップしてください。 ※はじめて参加する方はLINEにて、サニパックLINE公式アカウントを友だちに追加してください ●STEP2：対象商品を購入したレシートと商品パッケージのバーコードを一緒に撮影してください。予め撮影した場合、フォルダ内の写真を選択してアップロードもできます。 ●STEP3：レシートとバーコードがシステムで判定され、認証されるとスタンプが押されます。スタンプカード画面にて該当賞品のスタンプをタップすることで、LINE Pay残高がもらえたり、その場で当たる抽選にチャレンジできたり、先着で必ずもらえる賞品に申込みができたり、賞品を選んでエントリーできたりします。 |
| URL | https://www.sanipak.jp/line_cp24.html |

日本サニパック株式会社について (<https://www.sanipak.co.jp/>)

所在地：東京都渋谷区幡ヶ谷一丁目25番5号

代表者：代表取締役社長 井上 充治

設立：1970年

事業内容：ポリエチレン製ゴミ袋、食品保存袋、水切り袋、食品シートなどの製造、及び販売

株主：伊藤忠商事株式会社 100%

LINKFUN について (<https://www.qoil.co.jp/linkfun/>)

「LINKFUN」とは、企業とユーザーがLINEミニアプリ上で繋がり、オンライン・オフライン問わずキャンペーンや継続的なロイヤルティプログラムをカンタンに行え、ユーザー分析も出来る販促・顧客育成ツールです。販促視点ではマストバイ型キャンペーンによる売上アップやデータによる効果測定・流通商談機会創出、LINEミニアプリによるキャンペーンDX等を、CRM視点ではファン化の促進や行動データの収集・分析による顧客の見える化および顧客体験の向上などを実現します。

・主な機能：マストバイキャンペーン、スタンプカードキャンペーン、インスタントウィン、QRコード読取りでポイント付与、コンテンツクリックでポイント付与、LINEメッセージのセグメント配信

・オプション機能：アンケートやクイズに答えてポイント付与、クチコミ投稿でポイント付与、ポイント管理機能

LINEで始めるファン作り！販促と顧客育成を手軽に実現



販促担当者様



LINEを活用し、オンライン・オフラインを問わないマストバイキャンペーンが手軽に実施出来る！



商品売上をあげたい！

01
マストバイ型レシートキャンペーンで売上アップにつながる！



店頭配荷を増やしたい！

02
レシート分析レポートで流通商談できる！



キャンペーンが成果に繋がっているのか分からない

03
得られたデータを元に効果測定ができる！



キャンペーン業務を効率化したい！

04
LINEミニアプリでキャンペーンDXを実現！

CRM担当者様



LINE上でロイヤリティプログラムを始めることが出来、長期的なファン育成を実現！



顧客の離反を防ぎたい。リピーター化したい。

05
ロイヤリティ「ストック」プログラムでファン化を促進！



顧客理解を深めたい。顧客像を明確化したい。

06
レシート分析レポートで流通商談できる！



データ不足でデータの活用が出来ていない

07
レシートデータや顧客の行動データを蓄積・分析できる！



人材/スキル不足でデータの活用が出来ていない

08
Qoilがデータの収集・分析から伴走支援します！

株式会社 Qoil (<https://www.qoil.co.jp/>)

The Switch Design Company ～コミュニケーションのスイッチをデザインして人を動かす会社です～

わたしたち Qoil は、「愛とユーモアと。」を合言葉に、ロジックとアイデア、そしてクリエイティブを化学反応させることで、ヒトやモノ、サービスなどが狙い通りに「動く」スイッチをデザインし、社会や企業のボトルネックを紐解き、戦略策定から企画立案・実行・改善まで並走し、ビジネスゴールへと導きます。オフラインからオンラインまで、双方の利点を活かし融合させた最適なコミュニケーションを強みとしています。

※株式会社デジタルガレージ マーケティングテクノロジーセグメント ビジネスデザインカンパニーを前身とし、会社分割により2018年6月に株式会社 DG マーケティングデザインとして新設、2021年4月、株式会社 Qoil へ社名変更。2023年3月、アイリッジ 100%子会社化。

株式会社アイリッジ (<https://iridge.jp/>)

株式会社アイリッジは、「Tech Tomorrow : テクノロジーを活用して、わたしたちがつくった新しいサービスで、昨日よりも便利な生活を創る。」という理念のもと、スマートフォンアプリを活用した企業の OMO (Online Merges with Offline : オンラインとオフラインを統合したマーケティング活動) 支援を行っています。OMO 支援ではアプリの企画・開発における業界トップクラスの実績があり、手がけた OMO アプリの MAU (月間アクティブユーザー) は 8,000 万以上に達する業界のリーディングカンパニーです。さらに、リテールテック、フィンテック、MaaS、業務支援等、幅広い領域で DX を支援しています。

2023年4月からは急激な時代の変化に迅速に対応するための次世代型アプリビジネスプラットフォーム「APPBOX」も提供開始しました。30種類以上の SDK (モジュール) から必要なモジュールを組み合わせることで、アプリ開発や既存アプリの機能拡張、アプリの運用・マーケティング施策が自由に行えます。

※記載されている各社の会社名、サービス名、商品名等は、各社の登録商標または商標です。